

令和4年2月18日

京都市立芸術大学
美術学部長 小山田 徹
美術研究科長 栗本 夏樹
(公印省略)

教員の公募について

このたび、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科では、下記の要領において教員を公募いたします。

記

1 担当内容

共通教育

- (1) 学部：『社会科学の方法』、『経済学』、『総合基礎実技』、『テーマ演習』など※
- (2) 大学院修士課程：『経済学特講』など
- (3) 大学院博士（後期）課程：論文指導など

※ 専門内容に応じて科目名の変更は可。本学はリベラルアーツ教育の充実を推進しており、今回採用される教員には、社会科学分野の授業の構築を担っていただきます。

2 職名・人員

講師 1 名（女性）

3 応募条件

- (1) 経済学またはその関連分野で優れた業績を有し、広い視野のもとで社会科学の教育・研究にあたる人
- (2) 博士の学位あるいはそれと同等の研究業績をもつ人
- (3) 実技を含む他領域と連携しつつ積極的に研究教育にあたる人
- (4) 研究、教育のみならず、学内運営業務を積極的に行える人
- (5) 日本語で教育指導・運営業務が可能な人
- (6) ダイバーシティの推進に積極的に関わる人
- (7) 採用後、通勤可能な範囲に居住する人

4 提出書類等

以下の全ての書類を PDF ファイルでフォルダに納め、8の「書類提出先」のメールアドレスにメール添付してください。
フォルダ名は応募者氏名、メールの件名は「共通教育教員公募応募書類」としてください。

- (1) 提出物一覧表
- (2) 履歴書（フォーマットは問いません。押印・写真の貼付も不要です）
- (3) 最終学校の卒業又は修了証明書（写し可）
- (4) 教育研究業績書（フォーマットは問いません。researchmap や ORCID のリンクで代用することもできます）
- (5) 経済学またはその関連分野における研究内容の説明（A4 用紙 2 枚程度）
- (6) 主要著書または論文等の電子データ（5 編以内）
- (7) 社会科学領域における教育・研究についての抱負（A4 用紙 1 枚程度）
- (8) 着任後に実施される日本語の授業案（A4 用紙 1 枚程度）

5 面接

書類選考通過者には面接を実施します。（面接の旅費等は自己負担となります）

※状況によっては、インターネットを利用した面接になる事もあります。

6 提出期限

令和 4 年 5 月 12 日（木）

7 採用予定日

令和 5 年 4 月 1 日（内定は、令和 4 年 8 月下旬頃を予定しています）

8 書類提出先

京都市立芸術大学事務局教務学生課（美術教務担当）

E-mail : fineart*kcua.ac.jp （*を@に変えてください）

9 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課（美術教務担当）

電話：075-334-2220 E-mail: fineart*kcua.ac.jp （*を@に変えてください）

10 その他

- (1) 本学部・研究科では、男女共同参画社会基本法の主旨に則り、教員の多様性の確保が必要と考え、女性専任教員の比率が低い専攻については、女性教員の採用を積極的に進めています。今回の公募はこれに該当するものであると判断し、女性限定で採用を進めます。

「専任教員採用人事における女性教員採用にかかるポリシー」

<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/3d2243c8ecfa24f0414f1625adaba13d.pdf>

- (2) 提出書類データ等は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (3) 採用事務後、受付リストに残る氏名と連絡先以外はデータを消去します。
- (4) 採否の結果については、メールで応募者に通知します。
- (5) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。